

# プログラム

## 8月5日(金)

### 第1会場

- 8:50～9:00 開会式
- 9:00～10:30 シンポジウム1 検診の精度管理 検診従事者の教育  
座長：渡辺 決(京都中央看護保健専門学校校長)  
金子昌弘(東京都予防医学協会健康支援センター)  
演者：東野英利子(筑波メディカルセンターつくば総合健診センター)「乳がん検診における検診従事者の教育」  
佐川元保(金沢医科大学呼吸器外科学)「検診の精度管理を行う側への精度管理の一手法の提示の試み  
- 全国的生活習慣病検診管理指導協議会肺がん部会長を対象とした研修会 -」  
渋谷大助((財)宮城県対がん協会がん検診センター)「胃がん検診従事者の教育」  
北村浩二(済生会京都府病院)「前立腺がん検診従事者の教育」
- 10:30～11:30 特別講演1  
司会：荒川泰行(公立阿伎留医療センター)  
演者：飯沼 武(放射線医学総合研究所名誉研究員)  
「検診における安全性の担保～原発事故から学ぶ放射線の安全性確保～」
- 12:00～13:00 ランcheonセミナー1  
司会：福田 護(聖マリアンナ医科大学附属研究所プレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック)  
演者：森本忠興(公立学校共済組合四国中央病院院長)  
「乳癌検診におけるマンモグラフィ検診精度管理中央委員会(精中委)の活動と展望」
- 13:00～13:30 社員総会
- 13:30～15:30 シンポジウム2「検診の精度管理 利益と不利益を考慮した検診のあり方」  
座長：大内憲明(東北大学腫瘍外科教授)  
遠藤登喜子(国立病院機構名古屋医療センター)  
演者：田島和雄(愛知県がんセンター研究所)「がん検診の光と影」  
中山富雄(大阪府立成人病センターがん予防情報センター)「利益と不利益を考慮した検診の在り方-肺がん検診の場合-」  
斎藤 博(国立がん研究センターがん予防・検診研究センター検診研究部)  
「不利益を考慮したがん検診のあり方-感度、特異度のバランス」  
笠原善郎(福井県済生会病院外科)「乳癌検診の利益と不利益-USPSTF(米国予防医学専門委員会)の提言を受けて-」
- 15:30～17:00 シンポジウム3「放射線被曝した小児の検診のあり方について」  
座長：檜山英三(広島大学病院小児外科)  
細井 創(京都府立医科大学大学院医学研究科)  
演者：島田義也(放射線医学総合研究所発達期被ばく影響研究プログラム)「発達期被ばくの生体影響」  
皆川真規(千葉県こども病院内分泌科)「被ばく後の小児の長期フォロー」  
原田正平((独)国立成育医療研究センター成育政策科学研究部)「甲状腺専門医の立場から考える甲状腺(がん)スクリーニング」  
細矢光亮(福島県立医科大学小児科学講座)「福島県で計画している放射線被曝した小児の検診」

### 木曾川うかい

- 18:00～20:15 懇親会(事前申込み制) ※学会ホームページ(<http://npojacdd.org/taikai19/>)にて事前にお申し込みください。  
※会場への送迎バス(17:00出発)をご用意しております。

### 第2会場

- 9:00～11:00 パネルディスカッション「今、乳癌検診が解決すべき課題は？」  
座長：角田博子(聖路加国際病院)  
佐野宗明(新潟県労働衛生医学協会附属新潟プレスト検診センター)  
演者：坂 佳奈子((財)東京都予防医学協会)「40歳未満の若年者の乳がん検診をどう考えるべきか？」  
堀田勝平(NPO法人マンモグラフィ検診精度管理中央委員会)「施設画像評価からの解決すべき課題」  
丹羽多恵(愛知乳がん検診研究会)「多施設のマンモグラフィ読影に関与する立場からみた乳がん検診の課題」  
河合賢朗(東北大学腫瘍外科)「JSTARTを通して見えた乳癌検診が解決すべき課題」  
吉田雅行(聖隷浜松病院乳腺科)「浜松市の医師会型マンモグラフィ乳癌検診結果から見える解決すべき課題」
- 11:00～12:00 腹部超音波がん検診の客観的評価のための試み  
司会：小野良樹(東京都予防医学協会理事、保健会館クリニック所長)  
演者：田中幸子(日本消化器がん検診学会 超音波部会委員会 超音波検診基準作成のワーキンググループ)  
「“日本消化器がん検診学会 腹部超音波がん検診基準”の紹介」

## 8月6日(土)

### 第1会場

- 9:00～10:30 デジタル分科会共催特別企画「画像による検診 デジタル化と精度管理の現状と課題」  
座長：東野英利子(筑波メディカルセンターつくば総合健診センター)  
岡崎正敏(品川病院)

# プログラム

演者：齋 政博（東北大学病院診療技術部放射線部門）「デジタルマンモグラフィにおける品質管理の現状と課題」  
篠原範充（岐阜医療科学大学保健科学部放射線技術学科）「デジタルマンモグラフィ診断に必要な知識と今後の課題」  
加納裕士（セントメディカル・アソシエイツ LLC）「マンモグラフィフィルムレス診断及び遠隔読影における現状の問題点と注意点」  
白岩美咲（国立病院機構名古屋医療センター放射線科）「デジタルマンモグラフィソフトコピー診断講習会の現状と課題」

## 10:30～11:30 特別講演 2

司会：齋田幸久（聖路加国際病院放射線科部長）  
演者：森山紀之（国立がん研究センターがん予防・検診研究センターセンター長）「画像診断による検診の展望」

## 12:00～13:00 ランチョンセミナー 2 「乳癌の新しい画像診断」

司会：石橋忠司（東北大学）  
演者：楠木哲郎（富士フィルム株式会社モダリティソリューション部）「3D マンモグラフィ装置の開発」  
水谷三浩（三河乳がんクリニック）「乳がんの臨床から造影マンモグラフィによる期待」  
落合是紀（(株)日立メディコ XR 営業本部）「デジタルマンモグラフィの最新技術 - デジタルプレストモシンセシス -」  
藤田純子（キャノンマーケティングジャパン株式会社産業機器販売事業部）  
「フォトンカウンティング技術を用いたマンモグラフィ」

## 13:00～13:30 閉会式

## 13:30～14:30 デジタルマンモグラフィ分科会 要望演題 「CADの使用経験および展望」

座長：中島康雄（聖マリアンナ医科大学放射線医学教室）  
演者：森田孝子（国立病院機構名古屋医療センター）「CADの使用経験および展望」  
山本 登（株式会社クライムメディカルシステムズ）「デジタルマンモグラフィにおける CAD 結果表示までのプロセス」  
沢井ユカ（市立貝塚病院）  
「富士フィルムメディカル社製 CAD の使用経験:ステレオガイド下マンモトーム対象非触知石灰化症例を中心に」  
石田隆行（広島国際大学）「コンピュータ支援診断 (CAD) の実用化技術と期待の新技术」

## 15:00～16:00 特別講演 3

司会：遠藤登喜子（国立病院機構名古屋医療センター）  
演者：土井邦雄（群馬県立県民健康科学大学）「デジタル画像診断の発展と展望」

## 第 2 会場

### 9:00～10:00 一般演題 呼吸器・小児・総合

座長：池田徳彦（東京医科大学外科学第一講座）  
演者：柴田信博（健和会大手町病院）「5癌検診と健診の統合をめざした治療連携システムの構築へ向けて」  
宮地 充（京都府立医科大学大学院医学研究科小児発達医学）  
「横紋筋肉腫の新規腫瘍マーカーとしての筋特異的 microRNA」  
名和 健（(株)日立製作所日立総合病院）「茨城県日立市における CT 検診導入前後の肺がん死亡率の推移」  
剣持喜之（神奈川県立がんセンター呼吸器科）  
「径 20mm 以下小型肺癌 703 切除例における画像および臨床病理学的検討」  
有賀直広（神奈川県立がんセンター呼吸器科）  
「陳旧性炎症性陰影との鑑別が困難であった原発性肺癌症例の Thin-sectionCT 画像所見の検討」  
島山雅行（東京都結核予防会、奈良産業保健推進センター、労働衛生コンサルタント・オフィス島山）  
「胸部低線量 CT 検診における診療放射線技師の読影力向上の新しい取り組み」

### 10:00～10:50 一般演題 泌尿器

座長：三神一哉（京都府立医科大学大学院医学研究科泌尿器外科学）  
演者：沖原宏治（京都府立医科大学医学部泌尿器科）  
「前立腺がん検診の有効性評価を目的とした症例対照研究 - 京都府乙訓地区におけるパイロット研究結果 -」  
森山正敏（横浜市立市民病院泌尿器科）「前立腺がん検診 - 受診勧奨から見た精度管理 -」  
三神一哉（京都府立医科大学大学院医学研究科泌尿器外科学）  
「コホート内症例対照研究による前立腺癌罹患リスクとしての血清 IGF-1、IGFBP-3、IGF-1/IGFBP-3 比の検討」  
宇野裕巳（中濃厚生病院泌尿器科）「PSA 値異常超高齢者の生検病理所見による生検適応の検討」  
宮久保真意（群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科）  
「PSA 基礎値 2.0 ng/ml 以下の症例における free PSA/total PSA の前立腺がん罹患予測因子としての有用性」

### 10:50～11:50 一般演題 消化器・乳房

座長：古妻嘉一（古妻クリニック）  
演者：岸本拓治（鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野）  
「地域がん登録データを活用した胃内視鏡検診受診者と胃 X 線検診受診者の生存率比較」  
吉川和明（鳥根県環境保健公社総合健診センター）「FICE とインジゴカルミン散布を併用した経鼻内視鏡スクリーニング」  
友松雄一郎（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院内科）  
「検診の上部消化管内視鏡検査を契機として診断された好酸球性食道炎の 2 例」  
土井卓子（湘南記念病院鎌倉乳癌センター）「乳がん検診啓発のための大学生への講義の意義の検討」  
石井千恵子（財団法人高崎・地域医療センター）「地域連携とマンモグラフィのフィルムレス読影環境の構築」  
櫻井健一（日本大学医学部外科学系乳腺内分泌外科分野、医療法人社団藤崎病院外科）「乳癌 2 次検診における問題点」